

きらめく美と技の祭典

# 文化祭

## 2015 市民展のお楽しみ紹介!!

★ハーブ喫茶(1階・フリースペース) 香で癒されます。  
 日時 10月31日(土) 午前10時~午後4時  
 11月 1日(日) 午前10時~午後4時  
 内容 ハーブティーセット(クッキー付)…100円

★お茶席(2階・和室) 一服どうぞ。  
 日時 11月 1日(日) 午前9時30分~午後3時  
 ※1席…300円

★小須戸保育園・矢代田保育園・小須戸幼稚園の園児、  
 新津南高等学校の生徒などによる作品も展示します。

★秋の味覚「寺社柿」の販売  
 日時 11月 1日(日) 午後2時~  
 なくなり次第終了

## 第10回 小須戸地区 囲碁・将棋大会

恒例の小須戸地区囲碁・将棋大会を開催します。  
 皆さん奮ってご参加ください。

日時 10月31日(土) 午前9時~午後4時  
 会場 小須戸まちづくりセンター2階・和室  
 競技方法 「初心者部」と「一般部」に分かれて対局  
 します。小中学生の参加可。  
 申し込み 10月20日(火)までに、小須戸地区公民館  
 に備えてある「大会申込書」の提出が必要。  
 ※大会当日の申し込みは、受け付けません。  
 共催 小須戸地区公民館 小須戸囲碁・将棋愛好会

## 第31回 芸能祭

芸能団体が一同に勢揃いして、一年間の練習成果を  
 披露します。皆さんの素晴らしい芸が上演されます。  
 ぜひ、ご覧ください。

- ◆日時 11月8日(日) 午前9時45分開演~午後3時30分まで
- ◆会場 小須戸まちづくりセンター 3階・多目的ホール
- ◆出演内容(予定) 民謡・舞踏・大正琴・カラオケ・ギター・レクダンス・三味線・コーラス・ピアノなど



文化、芸術を楽しむ絶好の季節になりました。  
 今年から小須戸まちづくりセンターを会場に、恒例の二大  
 イベント「市民展」と「芸能祭」を開催します。

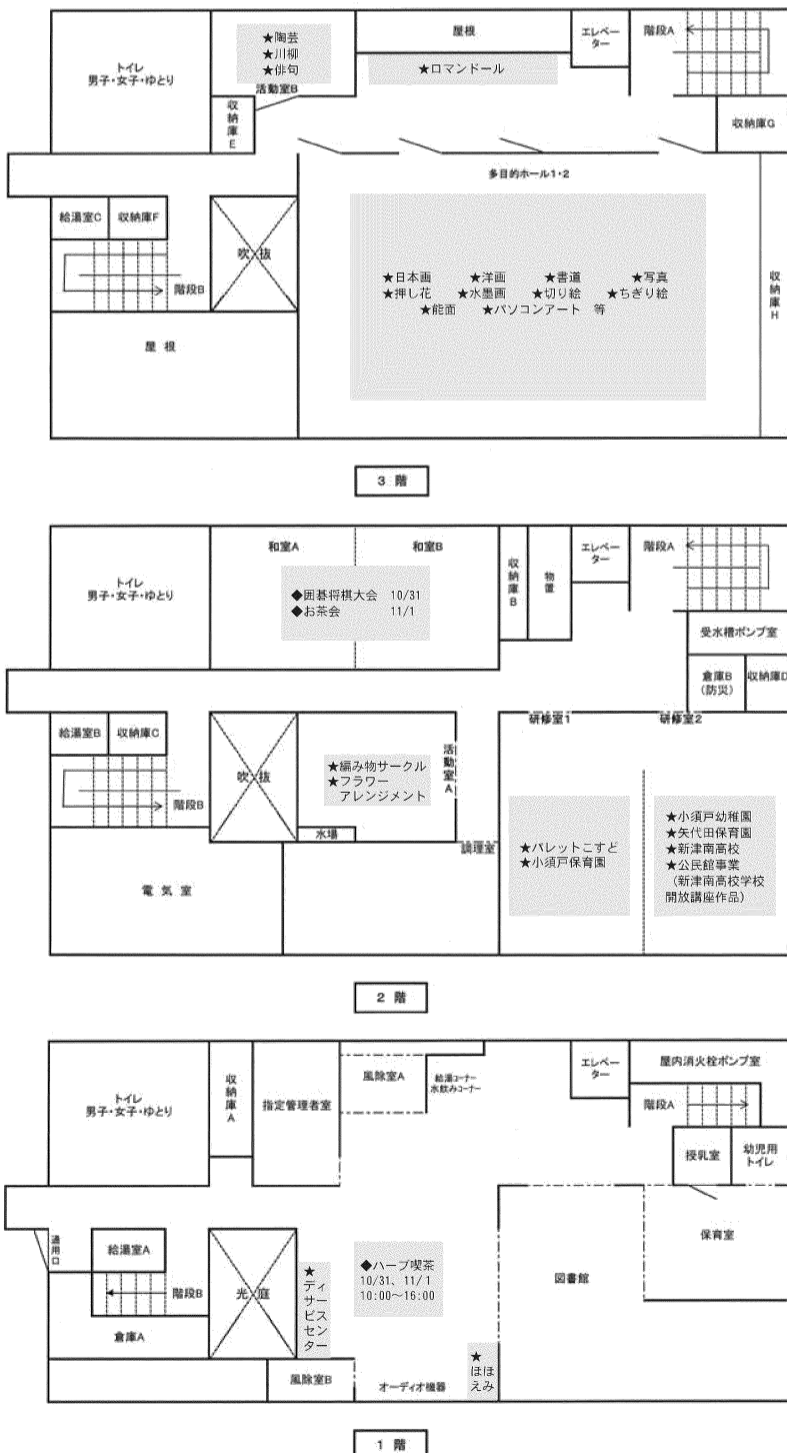
会場の飾り付けから後片付けまで地域住民が一丸となって  
 運営している伝統の手作り文化祭です。会期中は個性豊かな  
 芸術作品の展示を始め、歌や踊り、楽器演奏など日頃の活動  
 の成果に触れることができます。

皆さまのご来場を心からお待ちしています。

## 第41回 市民展

- ◆会期 10月31日(土)~11月1日(日)  
 ※展示時間 午前9時~午後8時30分まで  
 ただし、11月1日は午後4時まで
- ◆会場 小須戸まちづくりセンター
- ◆共催 小須戸文化協会・小須戸地区公民館
- ◆後援 小須戸まちづくりセンター

▶ 昨年の市民展から



※エレベーターがありますので、足腰の弱い方や車いすの方でもご覧いただけます。  
 見取り図展示内容は予定ですので、変更する場合があります。

# こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館  
 〒956-0101  
 新潟市秋葉区小須戸120番地5  
 TEL (0250)25-5715  
 FAX (0250)38-5210  
 編集 公民館報編集委員会



矢代田 壺屋 保 さん

### すよんとい言

**物の豊かさ心の豊かさ**  
 「今度は何を買おうか、次はあれを食べようか」と言っていたのも省みれば数年前の名の知れた店に出かけ買ったり飲んだりしていた満足物の豊かさにかき足していったのかもしれない。

本物の豊かさに目を向けることなく生きて来たような気がする。今は物の豊かさよりも心の豊かさを求めなければと考えるようになった。時は金なりとも言いが時間を大切に、焦らずゆったりと過ごす物事にあまり感化されず時を有意義に思う。

子供たちに笑顔で挨拶、地域の皆さんにも心が通じ合える挨拶を心がけている。小さな気遣いがやがて大きな助け合いの一助となるのはと考える。物と心のバランスを大切に明るい社会を願う今日この頃である。

### 第7回 ふれあいキャンドルナイト in こすど ～日常生活でCO2削減のエコアクションを!～

ロウソクの灯火で描き出される幻想的なキャンドルアート。毎年、小・中学生からステキなデザイン画がたくさん寄せられます。今年はどんな絵柄が暗闇に浮かびあがるのか楽しみですね!

この企画は環境省が全国に呼びかけているCO2削減イベントです。地球温暖化による急激な気候変動が、猛暑や集中豪雨、竜巻などの異常気象を年々増大させているからです。私たちも数年前の集中豪雨では信濃川の堤防が決壊寸前までいき、とても怖い思いをしました。このままでは取り返しのつかないもっと恐ろしいことがおこるかもしれません。

CO2を減らすには、エコドライブや節電、ゴミ減らしなど家庭での一人ひとりのエコアクションが大切。このイベントを通してエコについて考えてみましょう。

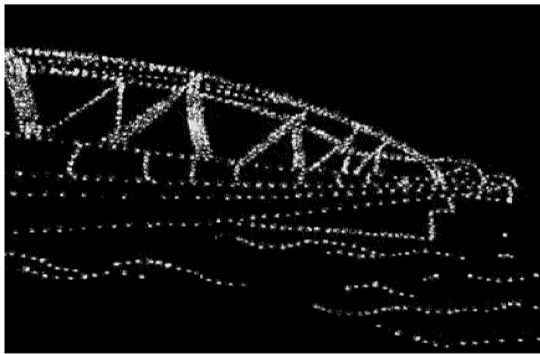
この日は家中の電気を消し、車に乗らずに徒歩か自転車で会場へお越しください。お笑いマジック「クラウンねんじショー」をはじめ、アロマクラフト・木工・ネイルアートなどワクワクするような体験コーナーが皆様のご来館をお待ちしております!

主催：小須戸コミュニティ協議会

期日：平成27年10月25日(日)

14:30～18:00

会場：小須戸まちづくりセンター



#### プログラム(予定)

14:00 受付開始

14:30 開会式

- ・クラウンねんじステージショー
- ・きらりんとじゃんけん大会
- ・エコ工作 紙とんぼを作ろう
- ・カーボンマイナス展示
- ・スリッパ卓球
- ・さおり織り展示即売
- ・喫茶「ほっとカフェ」
- ・クラフト体験コーナー

16:15 キャンドル点灯

ロビーコンサート

- ・クラシックギター、二胡の演奏

18:00 閉会

「行事を通して育つ子どもたち」  
小須戸小学校では、学校行事を子どもたちの成長の機会として大切にしています。中でも力を入れている行事である「なかよし活動」を9月18日(金)食育・花育センターで実施しました。子どもたちが各学年で昨年度から力を合わせて育ててきた野菜を使って、縦割り班ごとにカレー作りをしたり、広い敷地を生かしたクイズラリーをしたりと楽しく活動しました。

小須戸小学校教頭 引場 裕子

カレー作りでは、上学年が協力して班のみんなのカレーを作りました。これは2年生が育てた野菜だね。この辛さなら1年生も食べられるかなあ。など、下の学年を気遣う様子が見られました。縦割り班ごとに敷地内のポイントにあるクイズラリーは、縦割り班ごとに敷地内のポイントにあるクイズに答えて回りました。1～6年生が全員で協力してゴールをめざしました。当日は心配された天候も持ち直し、さわやかな青空のもと、みんなでおいしくカレーを食べることができました。当日は7人のボランティアのみなさんが、子どもたちの活動を支援してくださいました。この行事を通して、普段とは違う活動の中で協力の大切さや、人と一緒に活動する楽しさを感じることができたのではないかと思います。また、大変な活動をするからこそ、助けてもらったときに感謝の気持ちを持てるのだと思います。これからも楽しさの中で、協力の大切さや感謝の気持ちを感ぜられるよう教育活動を進めていきます。



<1～3年生が作成した巨大絵画>

漫談家『中野小路たかまる』さんの口演を見て【電話詐欺】を防ぎましょう

10月25日13時30分より秋葉地域交流センター3階ホール  
川柳大会の一部で詐欺に遭わぬよう『たかまる』さんの漫談を見て下さい  
口演は30～40分です 気軽にお出で下さい

主管 秋葉区川柳クラブ

H27 小須戸地区公民館 地域学講座

11月13日(金)  
写真や館報から見る「昭和の記憶」  
小須戸の文化財活動  
講師:青木 達男さん(公民館活動協力員)

11月20日(金)  
「小須戸の文化遺産(1)」  
スライドと資料  
講師:木村 宗文さん  
(元小須戸町史編集委員)

11月27日(金)  
「小須戸の文化遺産(2)」  
町を巡り、文化財鑑賞  
講師:木村 宗文さん  
(元小須戸町史編集委員)

おすすめPoint!  
戦後70年、昭和も遠くなくなってきました。今はもう見学ができないお宝も映像でご紹介いたします。もちろん詳しい解説付きです。

- ◆時間：午前9時30分～11時30分
- ◆会場：小須戸まちづくりセンター
- ◆対象：成人(先着15名)
- ◆参加費：無料
- ◆募集期間：10月19日(月)～11月6日(金)
- ◆申し込み先：小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

### 筆ペンで楽しむ プチ書道教室

- ・祝儀袋や挨拶状など社会生活において筆を使う場面は、結構あります。
- ・今年こそ年賀状を毛筆で書きませんか!

日時 第1回目 11月16日(月)  
第2回目 11月30日(月)  
いずれも午後7時～8時30分

会場 小須戸まちづくりセンター2階 和室

対象 一般成人(先着20名)

参加費 無料

講師 小柳 良子 さん

持ち物 筆ペンまたは小筆(墨持参)

申込み 11月6日(金)までに小須戸地区公民館へ



#### 短歌

一才の女の曾孫やわき髪の毛を  
母結ぶ間は静かなりけり  
学校田鎌で稲刈る学童の  
大きな茎が手からこぼれて  
出番待つ黄金の田んぼのコンバイン  
トンボ止まりて 秋雨長し  
里山に友と登れる楽しみは  
景色眺めて四方山話

阿達よし  
こみけ  
玲泉  
高橋キヨ

#### 川柳

凱旋を父母出迎えてうれし泣き  
金婚へみんな揃ったえびす顔  
遠くから孫の声来た腰が浮く  
栄転の知らせに妻へ弾む靴

保科志枝  
能登としお  
増井都留  
会田修

#### 俳句

黙禱のまなうらにある百日紅  
一粒に祈りを込めて葡萄食む  
鐘撞いて合掌照らす盆の月  
盆の月お墓まいりも出来かねて  
夕餉時厨の窓に迷ひ蟬  
アルプスの小舎より眺む星月夜  
こほろぎは題名のなき歌唄ふ  
水引やめでたき事の二つあり

間野えり  
本多玲子  
中野太浪  
上田スミイ  
丸山紀子  
吉澤文子  
佐久間久子  
熊倉ひろむ

### 文芸欄